

仕様書 殺菌灯を組み込んだ電気消毒器

製造事業者	
型式評定番号	【1】
代表型番	
申請区分	【2】

1. 型式の区分

(A) 法令上の区分	【3】
(B) 電気消毒器の形態	

代表型番の仕様

2. 殺菌灯の種類

殺菌灯（光源）の種類	使用	備考※
(1) JIS C 7605殺菌ランプの適用範囲に含まれるランプ		
(2) その他の殺菌用低圧水銀蒸気ランプ		
(3) 高輝度放電ランプ		【4】
(4) KrClエキシマランプ		
(5) UV-LED		
(6) その他		

※殺菌灯（光源）が交換可能な場合は、型番と使用個数を記載する。

3. 定格

入力電圧	定格消費電力	入力電流	入力周波数	紫外放射出力※
AC 【5】 V	【6】 W	【7】 mA	【8】 Hz	【9】 W/m ² 測定距離：

※紫外放射出力は放射束(W)又は放射照度(W/m²)で表し、放射照度の場合は測定距離も記載すること。

4. 分光分布図

ピーク波長：	nm、	半値全幅：	nm
【10】			

※1 光学フィルターなどを使用している場合は電気消毒器の最終形態での分光分布図を示すこと。

※2 ピーク波長と半値全幅(FWHM)も示すこと。ただし殺菌灯（光源）の種類が(1), (2), (4)の場合は省略が可能。

5. 特記事項

【11】

仕様書（殺菌灯を組み込んだ電気消毒器） 記入手順書

- 【1】 新規申請の場合、空欄とする。
- 【2】 「新規」又は「更新」をプルダウンリストから選択。
- 【3】 申請する型式の区分をプルダウンリストから選択。
- 【4】 (1)から(6)の殺菌灯（光源）を使用する場合は「○」、使用しない場合は「－」を各々プルダウンリストから選択。殺菌灯（光源）が一般ユーザーによって交換可能な場合は、その型番と使用個数を記載する。(6)その他の殺菌灯（光源）を使用する場合には、備考欄にその殺菌灯（光源）の種類を簡潔に書く。
- 【5】 「AC」又は「DC」をプルダウンリストから選択。入力電圧の範囲を表記する場合は”○○○－△△△”とする。（”○○○～△△△”は不可。）
- 【6】 定格消費電力の範囲を表記する場合は、”○○○－△△△”とする。（”○○○～△△△”は不可。）
- 【7】 入力電流の範囲を表記する場合は、”○○○－△△△”とする。（”○○○～△△△”は不可。）
入力電流の単位は、「mA」又は「A」をプルダウンリストから選択。
- 【8】 プルダウンリストから選択。
- 【9】 紫外放射出力の単位は、「W」又は「W/m²」をプルダウンリストから選択。
放射照度（W/m²）を記載する場合は測定距離も記載する。
- 【10】 波長200 nmから400 nmまでの範囲を含む分光放射スペクトルの図を貼り付ける。
光学フィルターなどを採用している場合は、電気消毒器として最終的な出力となる紫外放射の分光分布とする。
ピーク波長と半値全幅(FWHM)を記載する。ただし殺菌灯（光源）の種別が(1), (2), (4)の場合は省略が可能。
- 【11】 記載事項がない場合、”－”を記入。